



VICONスタッフ：左からAlex Muir氏(Asia Pacific Manager)、Tim Doubleday氏(VFX Product Manager)、Derek Potter氏(Head of Product Management)、Max Cowen氏(Support Engineer)、Sam Goodwin氏(Entertainment support)

VICON 新トラッキングシステム“ORIGIN”

クレセントがお披露目会を開催

クレセントはVICONの新トラッキングシステム“ORIGIN”のお披露目デモを先頃、同社スタジオDigi-Castでおこなった。“ORIGIN”は2018年のカナダ・バンクーバーで開催されたSIGGRAPHでVICONブース内で発表され、非常に注目を集めたシステムだ。クレセントでのお披露目当日は、VICONのスタッフも招聘され、業界関係者が多数関心を寄せた。

新システム“ORIGIN”はVICONがリリースしたLBVR(ロケーションベースVR)として、その途切れることのないトラッキング性能はかつてない没入感を得られるものとなっている。また、LBVRで求められる重要なファクターである簡単なセットアップという点においても同システムは非常にすぐれており、現在未来におけるマーケットニーズに合致したものだ。今後、需要が益々高まっていく施設型VRコンテンツに向けたシステムとして注目を集めるのは間違いない。



一度に6人まで体験することができる



Unity、Unreal Engine4にも対応している

VICON社

Head of Product Management Derek Potter氏

「VICONの新トラッキングシステム“ORIGIN”をイギリス以外でご紹介するのははじめてのことですので、非常に嬉しく興奮しています。“ORIGIN”は三つのハードウェア[Viper][Pulsar][Becon]と一つのソフトウェア[Evoked]から構築されており、そして、三つの大きなコンセプトから開発されており、その一つはVR用途、もう一つは低遅延のシステム、最後は多くのオートメーション化がなされ使いやすくなったという点です。

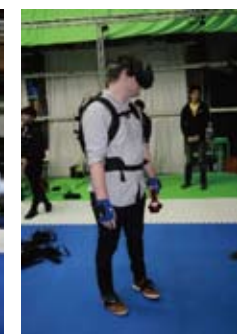


モーショントラッキングカメラViperは非常にコンパクトかつ軽量に設計されており、220万画素を有しています。他のVICONカメラと異なる点はストロボが付いていない点です。ストロボが付いていない理由としてはORIGINのシステムは自発光であるためです。マーカーのPulsarは8つLEDが内蔵されており、LEDのパターンによりBeconとシンクロさせ双方向に情報を識別させることができます。簡単に取り付けられるようにデザインされています。BeconはワイヤレスネットワークによりPulsarや他のデバイスと接続することができます。PulsarとBeconとシンクロさせることの利点といたしましては、Pulsarをそれぞれで常時点灯させているとバッテリーの持ち時間は2時間ほどですが、シンクロさせることにより12~14時間もの長時間に渡りバッテリーを持たせることができます」

VICON社

VFX Product Manager Tim Doubleday氏

「ソフトウェアEvokedはとても簡単にオペレートすることができます。例えば、商業施設でアルバイトの方であっても2日間もあれば、容易に操作することができるようになります。高度に自動化されたソフトウェア技術により、途切れることのないトラッキングを実現します」



▲Pulsarには8つのLEDが内蔵されている。

◀バックパックPC、Pulsarを装着することでアーケードゲームなどの商業施設でも非常に簡単に運用することができる。



Evokedでは独自の低遅延化技術で優れたパフォーマンスを実現している。